

# 伝達式・皇居参内時の服装

## 日本フォーモール協会

フォーモールウェアの国際的なルールとマナーを普及啓蒙することを目的に一九七六年創設された協会。

### 男性の服装

大綬章……………燕尾服  
重光章・中綬章・文化勲章……………モーニングコート  
小綬章・双光章……………モーニングコート  
単光章・褒章……………又は 略礼服

※勲章着用規定では、平服でも良いとありますが、この場合の平服とは「略礼服」を指します。

### 【燕尾服】

上着がツバメの尻尾の形に似ているため、この名



モーニングコートに  
旭日双光章を佩用

前が付けられました。スワローテイルコートとも云います。大綬章の勲章着用時やノーベル賞受賞式などに着用する最も格調高い、夜の正礼服です。ドレスコード(服装規定)にホワイトタイと記されていれば「燕尾服」を指します。

### 【モーニングコート】

公式行事や記念式典、結婚式及び披露宴など広く着用されている格調高い、昼の正礼服です。

#### ◎ シャツ

白無地のウイングカラー又はレギュラーカラーのシャツ。袖口はダブルカフスが基本です。

#### ◎ ネクタイ

正式には白黒の縞柄のネクタイですが、昨今は

朱子織しゆす・滑らかで光沢のある織物。サテンのシルバークレーの無地タイが流行っています。天皇陛下も大臣認証式後の記念撮影でも大臣全員がシルバークレーの無地タイを着用しています。

#### ◎ ベスト

共生地の黒又はグレー。黒のベストの場合は白襟を付けます。

#### ◎ チーフ

白色の麻で、スリーピーク(三つ山)が正式。

#### ◎ 靴

黒色の内羽根式の紐結びで、ストリートチップ又は、ブレーションタイプが最適です。

### 【略礼服】

シングル又はダブルの黒無地の洋服。ネクタイは白もしくはシルバークレーの無地又は、織柄が適しており、シャツはレギュラーカラーの白無地着用が普通です。

叙勲祝賀会などの案内状で「平服指定」がある場合は、略礼服又はチャコールグレーかミッドナイトブルーのダークスーツを着用するのが適しています。

### 【タキシード】

燕尾服と並ぶ、夜の正礼服。ディナージャケットとも云います。招待状に「ブラックタイ」と指定があれば、タキシードを着用して出席します。拝絹付きの衿型は、ピークドラペル又は、シヨールカラー

一ツ釦が一般的。ダブルも可。

#### ◎ シャツ

レギュラー又はウイングカラーのいずれか。前身頃がプリーツ、フリルなどのシャツを合わせる。前立て部分はスタツズ(飾り釦)を着用するタイプか、フライフロント(比翼仕立て)のタイプが望ましいでしょう。

#### ◎ カフリンクス

黒のオニキスが基本です。

#### ◎ ネクタイ

黒の蝶ネクタイ。黒のカマーバンドとセットで着用します。

※「モーニングコート」と「タキシード」の使い分けは、パーティーや行事の終了時刻が、午後3時頃までなら「モーニングコート」を着用。午後6時を過ぎる場合は「タキシード」を着用します。

### 女性の服装(洋服)

#### 【昼の正礼服】

「アフタヌーンドレス」「ローブモンタントを原型とした肌の露出の少ないワンピースです。和服であれば、「五つ紋の色留袖」に相当します。

#### 【昼の準礼服】

「タウンフォーモールスーツ」「ワンピース、ツーピース、セパレートなど、余り派手になりすぎないことが大切です。

素材は、無地又は無地感覚の柄物でシルキータイプやラメ入りなどは控えめにする。

和服であれば「訪問着」に相当します。

#### 【夜の正礼服】

「イブニングドレス」「ローブデコレテを原型とした、胸、背、肩の露出の多いワンピースです。

#### 【夜の準礼服】

「ディナードレス」襟なしで、袖の付いたものが基本で、広範囲に着用でき、デザインも様々です。